

令和6年度 災害対策・DX調査特別委員会 活動報告

令和6年度中における災害対策・DX調査特別委員会の活動状況について、本書のとおり報告します。

令和7年3月27日

墨田区議会議長

佐藤 篤 様

災害対策・DX調査特別委員長

はねだ 福代

1 委員会の目的

災害対策、特に避難所運営に関する対策及び災害時のDXの活用を含む自治体DXに関する諸問題について、総合的に調査し対策を検討する。

2 委員会の開会実績

(1) 特別委員会

回数	開会日時	調査内容
第1回	令和6年 5月29日 13:30~13:33	1 委員長の互選について 2 副委員長の互選について 3 次回の委員会の開会日時について
第2回	6月17日 14:33~14:42	1 令和6年度災害対策・DX調査特別委員会運営方針について 2 次回の委員会の開会日時について
第3回	7月17日 13:00~14:49	1 本区における避難所運営及び防災DXの現状について (1) 指定避難所運営の現状等について、指定避難所別の備蓄物資の状況について、物資及び食料に関する協定の一覧について、福祉避難所の一覧について及び自主滞在施設の開設について (2) 墨田区行政情報化推進計画【令和4(2022)年度~令和7(2025)年度】概要版について 2 管外行政調査について 3 特別委員会における区民等との意見交換会について
管外行政調査	8月5日・6日	1 避難所運営及び防災DXについて(岐阜県大垣市・愛知県豊橋市)
意見交換会	10月2日 18:27~19:58	1 テーマ:「避難所運営等について」 ア 避難所運営の現状と課題について (ア) 避難所の開設について (イ) 備蓄物資の配備について (ウ) 要配慮者への対応について イ 防災DXについて

		相手方：墨田区地域防災活動拠点会議 3人 墨田区防災士ネットワーク協議会 5人
第4回	11月13日 14:00~14:57	1 (仮称) 墨田区災害時受援・応援計画(案)について 2 本委員会の今後の進め方について
第5回	令和7年 3月27日 13:00~14:55	1 「墨田区災害時受援・応援計画」(案)について 2 避難所運営のDX化に関する政策提言について 3 令和6年度災害対策・DX調査特別委員会 活動報告について 4 閉会中の継続調査について

(2) 勉強会

回数	開会日時	協議内容
第1回	12月6日 14:00~14:45	1 意見・提言シートの意見開陳 2 提言書の構成について 3 勉強会の今後のスケジュールについて
第2回	12月24日 13:00~14:45	1 提言1及び2について 2 次回の勉強会の開会日時について
第3回	令和7年 1月29日 9:55~10:53	1 理事者からの報告事項 2 提言3及び4について 3 次回の勉強会の開会日時について
第4回	2月17日 13:58~15:13	1 提言書素案について 2 次回の勉強会の開会日時について
第5回	3月14日 10:00~10:16	1 提言書案について 2 令和6年度災害対策・DX調査特別委員会 活動報告について 3 次回の委員会の流れについて 4 「墨田区災害時受援・応援計画」(案)について

3 各種実施状況

項目		実施状況	
先進自治体等への行政調査		○	
議会基本 条例関連	13条	委員間討議	○
		議事堂以外での委員会開会	
		区民等との意見交換会等	○
	14条	条例案の提出その他の政策立案及び政策提言の積極的な実施	○
	19条	公聴会及び参考人制度の活用	
		学識経験者等による専門的事項に関わる調査	
		議会のパブリック・コメント	
	22条	委員会における研修会	

《実施概要》

- 1 先進自治体等への行政調査（8月5日・6日）
 - ・岐阜県大垣市：大垣市の防災施策デジタル化推進事業について
 - ・愛知県豊橋市：防災行政の取組について（ドローン、SpecteePro等を活用した防災DXの取組について）
- 2 委員間討議（協議）

避難所運営のDX化に関する提言書を作成するに当たり、勉強会及び委員会において委員間討議（協議）を行い、各会派の意見を取りまとめた。
- 3 区民等との意見交換会（10月2日）
 - ・テーマ：「避難所運営等について」
 - ア 避難所運営の現状と課題について
 - （ア）避難所の開設について
 - （イ）備蓄物資の配備について
 - （ウ）要配慮者への対応について
 - イ 防災DXについて
 - ・相手方：墨田区地域防災活動拠点会議 3人
墨田区防災士ネットワーク協議会 5人
- 4 条例案の提出その他の政策立案及び政策提言の積極的な実施（3月27日）

「避難所運営のDX化に関する提言書」を取りまとめ、委員長から議長へ、議長から区長へ提出した。

※運営方針において予定していた「委員会における研修会」については、日程調整等の理由により、未実施である。

4 委員長所見（今年度の委員会活動状況、次年度も本委員会を継続して設置する必要性など）

本委員会は、令和6年5月29日に、災害対策、特に避難所運営に関する対策及び災害時のDXの活用を含む自治体DXに関する諸問題について、総合的に調査し対策を検討することを目的に設置され、今年度は「災害対策、災害時のDXの活用を含む自治体DXの推進について、具体的な議論を深める」をテーマとして、調査・検討を行った。

まず、具体的な調査・検討を始めるに当たり、7月17日開会の委員会では、本区における避難所運営及び防災DXの現状について調査するため、指定避難所運営の現状、指定避難所別の備蓄物資の状況、物資及び食料に関する協定の一覧、福祉避難所の一覧、自主滞在施設の開設及び墨田区行政情報化推進計画【令和4（2022）年度～令和7（2025）年度】等について、理事者から説明を聴取した後、質疑応答を行い、本区の現状把握を行った。

8月5日・6日には、避難所運営及び防災DXに関する先進事例として岐阜県大垣市の防災施策デジタル化推進事業及び愛知県豊橋市の防災行政の取組（ドローン、SpecteePro等を活用した防災DXの取組）について、現地視察を行い、現状と課題について認識を新たにしました。

また、10月2日には、「避難所運営等について」をテーマに、墨田区地域防災活動拠点会議及び墨田区防災士ネットワーク協議会との意見交換会を開催した。この意見交換会においては、避難所運営に携わる現場の声を直接聴取するとともに、8月に実施した管外行政調査の内容である先進自治体（岐阜県大垣市）の防災DXの取組、特に避難所受付支援システム及び防災備蓄管理システムについて紹介した上で意見交換を行うなど、非常に内容の濃い意義のあるものであった。

次に、11月13日開会の委員会では、（仮称）墨田区災害時受援・応援計画（案）について、理事者から説明を聴取し、質疑応答を行った。また、これまでの調査内容を踏まえ、本区における避難所運営等の現状と課題を明確にした上で、災害時のDXの活用を含む自治体DXの推進等を図るため、執行機関への政策提言を行うこととした。その際、避難所の備蓄物資の配備や要配慮者への対応については、特に早急にDX化を図ることが必要であることから、政策提言をまとめる前ではあったが、理事者において対応を検討するよう求めた。

その後、12月6日から延べ5回にわたって勉強会を開会し、避難所運営のDX化について委員間討議（協議）を重ね、令和7年3月27日開会の委員会において「避難所運営のDX化に関する提言書」を取りまとめた。提言書は、同日、区長へ提出するとともに、提言の実現に向けて検討するよう申し入れた。

災害対策はこれで終わりということではなく、予算も含め、今後も継続的な検証と改善を重ねていくことが重要である。水害、地震等の自然災害をなくすことは不可能だが、自助・共助・公助、それらの連携を強化し、防災力を高めることは可能である。我々としても改めて議論を尽くし、地域防災体制を早急にあらゆる角度から整えていく必要があるため、災害対策における防災力の向上について、次年度以降も特別委員会を設置し、更なる調査・検討を行うことを望むものである。